



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」
 アジア会長主題 「未来を始めよう、いますぐに」
 西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう」
 中部部長主題 「長所を活かして生き生きと」
 クラブ会長主題 「若い世代にワイズを広めよう」



がんばれ日本 がんばるワイズ

2013年7月号

—＜今月の聖句＞—

主において喜びなさい。・・・これは、あなたがたにとって安全なことなのです。

フィリピの信徒への手紙3章1節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2013年7月例会ご案内

◎第一例会

と き：7月6日（土）～7日（日）
 ところ：グリーンパーク山東
 時 間：集合17：00

新年度の一泊例会です。

ドライバー坂野

◎第二例会

と き：7月23日（火）
 ところ：名古屋YMCA
 時 間：19：00～

◎西東北支援夏祭り

と き：7月15日（月祝）
 場 所：南山YMCA
 時 間：集合11：00～

◎日和田ワークキャンプ

と き：7月20日（土）～21日（日）
 ところ：日和田キャンプ場
 時 間：集合時間未定

6 月 例 会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド（6月）	
	在 席 者	14名	第 1 例 会	8名	当 月・切 手		ニコ BOX ノート	
	例会出席者	10名	第 2 例 会	8名	当 月・現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	71 %	そ の 他	名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

第一例会レポート

日 時：2013年6月14日（金）

場 所：金剛山（韓国料理）

出席者：阿部、荒川、荒川メ、早川、早川メ、服部、
坂野、松原、松原メ、三井、ゲスト柴田

三井 秀和

6月14日（金）名古屋市中区瓦町にある本格韓国料理店金剛山で6月の実質最後の年度末の例会を行いました。



4月19日（金）～21日（日）にIBC先の韓国インチョンサンドルクラブ設立30周年、グランパスクラブ設立20周年の合同設立記念例会に出席するためグランパスメンバーが韓国へ行った際、夢に見ていた本場焼き肉がなく肉の一切れも口に入らない食事内容となり本科韓国焼肉食べそびれたので、リベンジとして本格的な韓国焼肉店で焼肉例会が行われました。



今は韓国国内では国を挙げて健康志向の嵐の中で今までの韓国食のイメージでは焼き肉と焼酎がセットでしたが、訪韓したメンバーはまさにその健康志向の真ただ中あったため日本人もつが韓国料理イメージ＝焼き肉にたどりつけなかったため、阿部会長の一存で本格韓国料理店での第一例会と相成った次第です。

例会会場となった本格韓国料理店金剛山はスタッフも韓国の人で料理もそれなりに韓国そのままでありました。

今回のインチョンクラブとの合同例会には私個人的に家庭の事情でIBCを締結した当時の会長と訪韓できなかったことについて非常に悔いが残り時間が取れば個人的にインチョンサンドルクラブの例会に参加をしたいと思っています。

その時にはメンバーが食べれなかった分の焼き肉とスミチオルを思う存分いただくつもりです。

今は韓国と政治的にも微妙な関係ですが、ワイズ精神は同一であり今後も親密なIBCのつながりを継続していければと思います。

焼き肉リベンジ

高田メネット

先月の韓国旅行では美味しい料理をいっぱいご馳走になったけれど、焼き肉が食べられなかったので今夜は焼き肉リベンジの宴会でした。



総勢 13 名で始めに第一例会 その後吞んで食べて笑ってお腹いっぱいでした。

金剛山(クンガンサン)のマッコリは韓国で呑んだマッコリに味が似ていて感激でした。

メニューはチャプチェ、キムチ、キンパ、ナムル、サムギョプサル、サムゲタン、プルコギ、牛焼肉、海鮮鍋など。

お店からはお土産にハンドソープをいただき、私はBIGBANG のサインのコピーまでいただきました。

西日本区大会

日 時：2013年6月22日(土)～23日(日)

場 所：名古屋能楽堂 名古屋キャッスルホテル



パナーセレモニー



西日本区大会裏方編

荒川 恭次

終わり良ければすべて良し。まさにこの一言がぴったしの大会でした。今大会での私の役割は実行委員会では広報委員会委員として大会ホームページの維持管理者として、大会開催までの期間は収集した情報の発信作業でした。西日本区の情報委員も兼務していたので、西日本区ホームページとの連携もスムーズに運営できたと思います。

そして、大会前1か月は理事事務局員として各部

長・事業主任の発表する報告用パワーポイントの編集作業があり、発表時間5分に収めるべく各発表者との調整に日々の時間が費やされました。発表者のみなさんにはそれぞれ深い思いがあり、選ばれたBGMを画面進行に合わせる作業は少々手間でしたが、個性溢れる発表資料が出来上がったと思います。パワーポイント作成に活用した、大容量データ伝送技術の進歩は目を見張るものがあります。

そして、大会開催当日は2日間共に、会場後方に設置された大型プロジェクターの横で一人パソコン画面をにらみ、プロジェクターのレンズシャッターを操作し、音量調整する私が居ました。技術の進歩はすばらしく、前回の名古屋大会では3人がかりで行った機器操作が、今回は私一人で行うことができました。当初は本当にできるのか心配でしたが、前回大会でもお世話になった大会進行プロデューサーの松尾さんの自信ある一言「できるよ」で実現してしまいました。このノウハウはぜひ次世代に引き継ぎたいものです。リハーサルなしのぶっつけ本番で、ギリギリとした緊張の2日間でしたが、前回の名古屋大会を含んで3回の大会運営を経験したことの余裕もあったかもしれません。何とか乗り切ることができました。機器・設備担当のプロの皆さんのサポートには大変感謝します。

今回は成瀬理事逝去によるトップリーダー不在という異例の大会でしたが、理事キャビネット一員としてもうまく一年を締めくくることができ、満足を得ることができた大会でした。DBC締結もできました。でも疲れしました。ほんとうに実行委員会のみなさんお疲れ様でした。そしてこれまでのグランパスメンバーみなさんの厚いご支援に感謝いたします。

DBC締結式

日 時：6月22日(土)

場 所：名古屋能楽堂

第一日目の西日本区大会が終了すると同時にDBC締結式が始まりました。



西日本区理事を中央に両脇に部長と一緒に



DBCの相手先、京都東陵クラブのメンバー



東北支援物品販売

忘れない！2011.3. 11！**食べて応援！**Project
by Nagoya Grampas Y's Men's Club

吉田 一誠

昨年 11 月にグランパスクラブは仙台のワイズや YMCA の皆様のおかげで東北大震災被災地支援ツアーする機会得ました。この時参加したメンバーは、この震災の体験を風化させてはならない、そのためにも何か継続的な支援できることはないかという強い思いを抱きました。

その結果、東北大震災支援 Project をクラブとしてはじめようということとなり、今年の初めから具体的な動きをしています。

手始めとしては新年の合同例会で東北の物産を購入、これを抽選会の商品として使い、これからの活動のアピールをしました。

2-3 月にかけては仙台 YMCA の山元町イチゴ Project を通じて、グランパス扱いとして 46 箱（イチゴ 4 Pack／箱＝184 Pack）のイチゴ 105000 円分を購入しました。大変おいしいイチゴであったことは記憶に新しいところです。

5 月 11 日の陸前高田市長講演会でも東北の物産を販売、89700 円の売り上げがありました。その前後に販売したものを加えますと合計では 114966 円の売り上げでした。

6 月に行われた西日本区大会では今まで仕入れたものすべて完売！86530 円の売り上げがありました。

これまでの活動を通じて約 30 万円の商品販売したことになります。（新年会の分は含まず）これだけを見ると、大した量ではありませんが、今後 YMCA のみならず参加できそうなあらゆるイベントを通じて継続的な活動を行えば、ちりも積もればの例えのごとく大きな成果が上がることでしょう。また、このことを通じて、現地の皆さんとの絆もできるのではないのでしょうか。

現地に出向いてボランティアとして活動する、寄付金を出す、他に多くの支援の方法がありますし、すでにたくさん行われています。これに比べて食べるという日常的に不可欠な行動とリンクした活動は、誰でも、いつでも参加できますし、そのことで現地のの方々の仕事を少しでも増やすことが出来れば、間接的な支援に繋がります。

6 月の第二例会でも今後も継続してクラブの Project として続けていくことが、確認されました。みなさんのご理解を得て、息長く続く活動としたいと念じています。趣旨に賛同していただけるクラブが全国で同じような活動をしていただければさらなる大きな発展が期待でき、夢が膨らみます。



西日本区大会での東北支援物品販売





第二例会報告

日 時 : 6月25日(火)
場 所 : 名古屋 YMCA
出席者 : 荒川、早川、坂本、服部、高田、坂野
松原、吉田



坂野 清治

グランパスには珍しく時間を延長して21時30分迄、議論が交わされました。

今後のクラブの体制や方針について、たくさんの意見とアイデアが出されました、引き続き1泊例会で纏めていきたいと思います。

YMCAたより

連絡主事 坂本 清則

7月になると、YMCAは俄然慌ただしくなります。夏の特別プログラムを控え、準備に追われます。参加する子どもたちに楽しい思い出と充実した時間を提供するために、スタッフもリーダーも一生懸命です。こういう雰囲気がやっぱり“YMCAだなあ〜”と感じます。

夏はYMCAの国際的な一面も見える時です。毎夏台湾からやってくるユースリーダーは、今年も日和田に2週間余り駐在します。また、ソウルYMCAとの相互訪問で、今年は高校生・大学生が10名く

らいやってきます。
キャンプと国際。YMCAが最も輝く季節の到来です！

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

今月は該当者ありませんでした

congratulation!

2. 例会等出席状況

No.	氏 名	6 ／ 19 第 一 例 会	6 ／ 22 西 日 本 区	6 ／ 25 第 二 例 会			／
1	阿部 一雄	○	○				
2	荒川 恭次	○	○	○			
3	坂口 功祐						
4	佐藤 壽晃						
5	信田伊知郎						
6	下村 明子		○				
7	高田 士嗣	○	○	○			
8	坂本 清則		○	○			
9	服部 庄三	○	○	○			
10	早川 政人	○	○	○			
11	坂野 清治	○	○	○			
12	松原 誠	○	○	○			
13	三井 秀和	○	○				
14	吉田 一誠		○	○			
15							
16							
	計	8	11	8			

